

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

丸川珠代

都政に対する基本的な考え方
石川ゆりか

松尾あきひろ

目指すべき将来像

若者、女性、高齢者、障がいや困難に直面する人たちが誰もが希望と意欲を持って活躍し、豊かさを実感でき、その方の状況に応じて支えられ、安心して暮らすことができる社会。将来に希望が持て、それを次代に引き継げる持続可能な制度。世界から信頼され、同志国と連携しながら世界を牽引する国。

アメリカの内政干渉から脱却し、内需を安定させ、自国をきちんと自国で護ることができ、世界と対等に渡り合える真の独立。

現状認識

日本は国際的にも少子高齢化の進行が非常に速い。そうした中で、経済においては、雇用環境は改善されたが、人手不足の中で賃金が伸び悩む状況にあり、改革は道半ば。社会保障制度も全世代型への不断の改革が必要。中国、北朝鮮、ロシアなど日本を取り巻く国際環境は年々厳しさを増している。

日本の経済が低迷し、日本の多くの財産が外資に買われており、日本の主権が奪われていっている。

解決したい課題

経済については、生産性を向上させ、物価を上回る賃上げを軌道に乗せ、それが分配につながるという好循環の形成が必要。社会保障については、少子化対策と、若者が将来に希望を持つことができ、高齢者は安心して暮らせる持続可能なものとする必要。厳しい国際環境に対し、国民を守る枠組みの構築が不可欠。

まずは外資に日本の土地を買わせないようにすることや減税や国債発行により国民の経済の活性化からあらゆる産業の経済成長を図り、内需を安定させる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

小野たいすけ

目指すべき将来像

挑戦する人を後押しし、わが国が再び成長していける強い産業をつくる。日本の停滞を招いている旧態依然とした規制や旧弊を打破してチャレンジ可能な社会にするとともに、遅れているDXやAI導入を進めることにより、生産性を向上させ、国民の所得を向上させる。安心できる社会保障や自国を守る防衛力維持には成長が必要。

現状認識

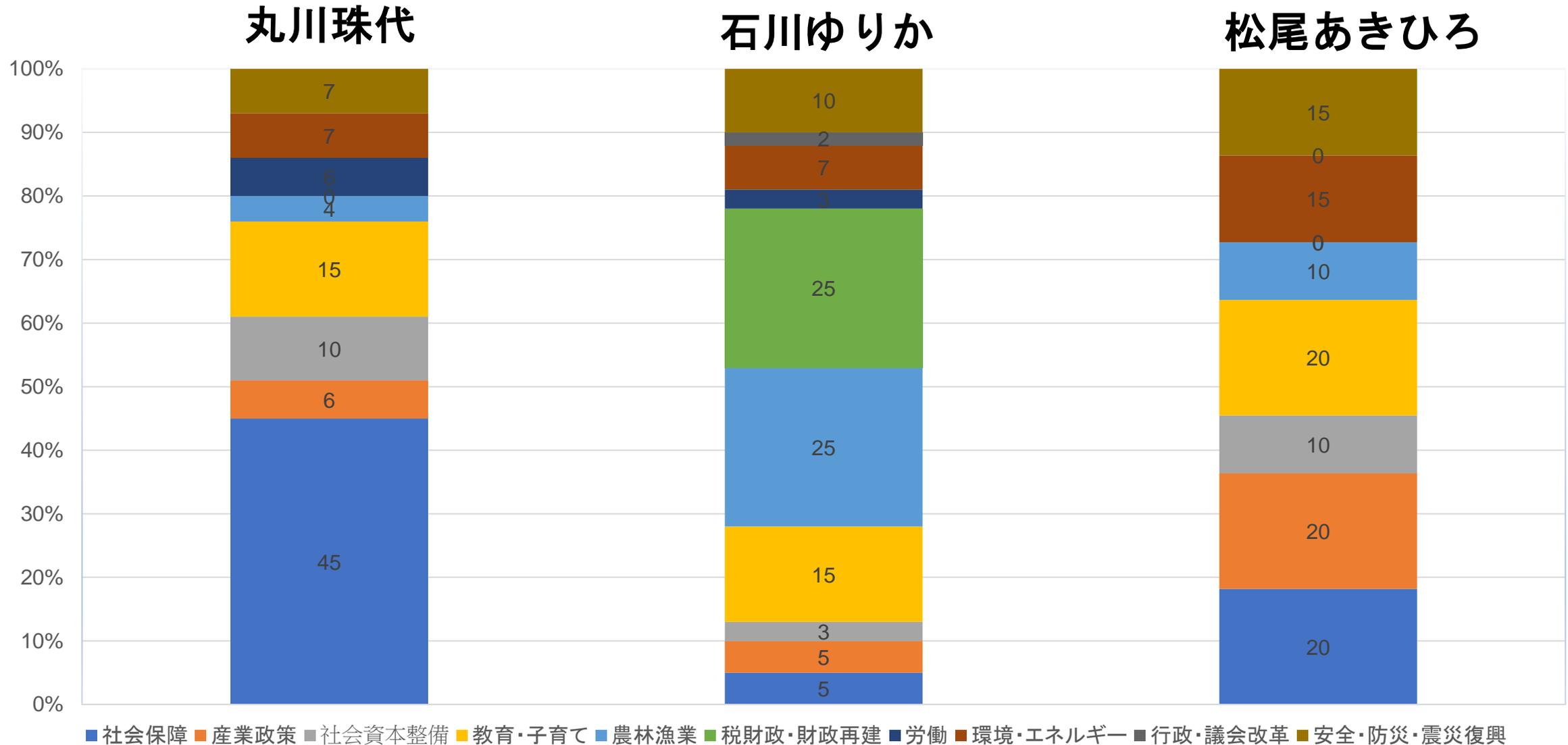
既得権益を守ることが優先され、大胆な社会構造改革がなされず、成長戦略が描けないまま30年が過ぎた。所得の伸び悩みにより未婚化、少子高齢化が進み、社会保障制度の持続性が危うくなっている。東京一極集中が止まらず、地方の消滅可能性と都市災害のリスクが高まっている。周辺国の安全保障上の脅威が増大している。

解決したい課題

高付加価値な成長産業を生み出すための産業政策の策定と規制など障害となるルールの徹底見直し。バラマキ、中抜きが絶えない国・自治体の予算策定・執行の透明化による税金の無駄遣いの抑制。高齢者も健康で元気に活躍できる保健医療制度の充実。産業振興・集積を明確にした地方への大胆な投資。出口を透明にする政治改革。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

小野たいすけ



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

政策

物価対策及び物価を上
回る賃上げ

減税

デジタル人材育成

数値
目標

数値目標：実質賃金プ
ラスの継続

国民負担率を35%を上
限にする。

200万人

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

政策

日本が世界の競争の中で稼げる産業の構築

数値
目標

半導体、AI、自動車等で市場規模年4%増

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

期限

今秋及び来年度

2025年までに

2030年まで

分野

産業政策

税財政・財政再建

産業政策

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

期限

2035年まで

分野

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

予算

次の補正予算13兆円＋
当初予算

2兆円

手段

物価対策としては、当面の低所得者向け給付金、重点支援地方交付金による様々な業種への支援。賃上げのためには生産性の向上、価格転嫁の推進に加え、リ・スキリングなど人への投資。特に中小企業対策が重要であり、IT補助や省力化支援、スタートアップ支援など。

税を取られる時点で社会保障などを含め特に若者は社会保障などの恩恵を受けていないのに、そこからさらにとられてしまうと日々の生活を考えることに精一杯になってしまい、結婚して子供を産み育てるような未来など到底考えられません。まずは減税と社会保障の見直しを行う必要があると考えます。

デジタル人材育成のための、学校における教育機会の充実、職場における研修や教育への支援、転職の際にデジタル教育を受けられる機会の提供

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

予算

新規で年間1.5～2兆円

手段

半導体分野：先端半導体の設計・製造の強化。国や自治体の資金面・体制面での強力な後押し。光電融合など次世代半導体の開発推進・製造技術の確立。
AI：制約を最小限とするガバナンスの確立。官民あげての国産AIの開発・実装推進。企業・行政への積極的導入支援。計算資源の確保。自動車：CEVの開発・普及推進

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

政策

ひとりひとりが輝く社会に向けた教育、子育て、キャリアの充実

食料自給率向上

再生可能エネルギーへの転換

数値目標

こども1人当たりでみた家族関係支出をOECDトップのスウェーデン並みへ（GDP比16%）

食料自給率100%を目指す

送電網の不足分ゼロ

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

政策

政治改革

数値
目標

政治とカネにまつわる
出口の明確化

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

期限

2028年度

2030年までに

2029年まで

分野

教育・子育て

農林漁業

環境・エネルギー

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

期限

今すぐ

分野

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

予算

事業費（国＋地方）
3.6兆円

予算6兆円

手段

児童手当の拡充（第3子以降3万円や高校生への延長等）、こども誰でも通園制度（親が就労しているか否かを問わず0-2歳すべての子が通う園）の実施（R8）、「手取り10割」の育休給付や時短勤務時の給付の創設（R7）。更に重要なのは、仕事と家庭の両立支援、働き方改革。

農林水産業への保障制度の大幅な拡充。社会的地位の向上として第一次産業の公務員化を行い、日本産業の確保と安定化を行う。

北海道、東北、九州等の再生可能エネルギー生産適地から、首都圏、愛知、近畿圏への送電網を増強する

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

予算

不要

手段

企業団体献金の廃止、
政策活動費の廃止、旧
文通費の領収書公開・
残金返納、世襲制限
（政治団体・選挙区）

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

政策

GXを産業政策に、国民所得・雇用の拡大

歴史教育の見直し

教育無償化

数値目標

官民合わせて10年間で150兆円規模の投資

自分の国に堂々と誇りを持てる子供達を育てていける捏造と自虐史観の無い歴史を入れていく。

大学・大学院までの無償化

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

政策

高校授業料完全無償化
を全国化

数値
目標

全国の高校授業料無償
化（公私立問わず、所
得制限なし）

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

期限

2032年まで

2025年までに

2034年まで

分野

環境・エネルギー

教育・子育て

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

期限

3年以内

分野

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

丸川珠代

石川ゆりか

松尾あきひろ

予算

G Xで10年間で少なくとも20兆円規模の技術開発・実装・スケール化支援

4.3兆円

手段

各国はGXを産業政策と位置づけ戦略的に取り組んでおり、そうした競争に打ち勝ち、国民の皆さんの所得、雇用の拡大を実現できるよう全力で取り組みたい。必要なら国の支援の強化も検討したい。

教科書の見直し。

国公立大学の無償化、給付型奨学金の拡充、国立大学授業料相当額の支援

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

小野たいすけ

予算

毎年6,000億円

手段

財源を行政改革によっ
て捻出